

科目名	介護福祉実習 I (老人保健施設)	前期	実習	4 単位
サブタイトル	老人保健施設			
担当者	木村 あい、津田 理恵子、泉 妙子、名定 慎也			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク		
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク		○
その他		実務経験のある教員による授業		○
<p>[到達目標]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.介護老人保健施設の機能・役割が理解できる 2.信頼関係の築き方が理解できる 3.個別ケアの必要性が理解できる 4.基本的な生活支援技術が実践できる 5.介護福祉士の職業倫理とチームアプローチの必要性が理解できる <p>[授業概要]</p> <p>介護福祉士もしくは看護師の資格を持ち実践現場で5年以上経験のある教員が、20日間の老人保健施設での実習において、以下の1)～5)を遂行できるように指導する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 20日間の介護老人保健施設実習を介護実習計画書に従って目標を達成する 2) 対象者に応じた個々の生活リズムや特性を理解する 3) 生活支援技術の理解・職種間連携・コミュニケーション等を通して介護福祉士の役割について学ぶ 4) 併設されている通所リハビリにおいて在宅支援の必要性を理解する 5) 職業倫理やチームアプローチの重要性を学ぶ <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <p>介護保険制度や事業所の概要を理解しておく。 予習・復習を合わせて2時間程度。</p> <p>[授業計画]</p> <p>実習計画書に沿って実習目標を達成する カンファレンスに参加する 本人・家族の理解を深める 本人を取り巻く環境について理解する 在宅支援の必要性を理解する 実習目標達成度の指導を受ける 社会人・実習生としてのルールとマナーを身につける 現場で求められる職業倫理を身につける コミュニケーションスキルを高める 基本的な生活支援技術を身につける 地域における生活支援の実践について理解する 介護過程の展開(情報収集・アセスメント) 課題や実習日誌・報告書を提出する 自己の課題を明確にする 感染予防や事故防止、防災計画について理解する</p>				

科目名	介護福祉実習 I (老人保健施設)	前期	実習	4 単位
サブタイトル	老人保健施設			
担当者	木村 あい、津田 理恵子、泉 妙子、名定 慎也			
<p>[成績評価方法] 実習評価票に基づく評価(100%) 個別面談によるフィードバック</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 対面による個別指導及びmanabaを活用する。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉1-1/多様な福祉課題を客観的に読み解き、その解決法を見出すために必要な社会福祉の専門的な知識を備えている。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉1-2/多様な福祉課題の解決に向けて、社会に貢献していくために必要な社会福祉の専門的な技能を身につけている。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-1/家庭・地域社会・職場などで発生する多様な福祉課題に気づき、それをクリティカルに読み解くために求められる思考力を有している。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-2/多様な福祉課題の解決に向けて、人々の日常生活や社会生活を、福祉の視点で捉えるのみならず、人々の文化的背景も大切にしながら、包括的にマネジメントするために必要な判断力と実践力を有している。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉2-3/福祉・保健・医療・教育・心理などの専門職から当事者・地域住民まで、幅広い機関・団体や人びととの信頼関係を築き、豊かなコミュニケーションを図るために必要な共感性と表現力を備えている。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-1/家庭・地域社会・職場において一市民としての自覚を持ち、また社会福祉専門職としての使命感を持って、社会に貢献していくための主体性を備えている。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-2/現代社会における人びとのダイバーシティ(多様性)を尊重し、すべての人を等しく大切にできる柔軟で寛容な姿勢を有している。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>学科DP番号/DP内容:福祉3-3/誰もが等しく大切にされる公正な社会を築くために、異なる背景や価値観をもつ人びとも対等かつ民主的な関係性(パートナーシップ)を形成し、協働していく力を有している。 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:自己理解/自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:多様性理解/自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法:実習評価票に基づく評価</p> <p>[教科書 (ISBN)] 介護福祉実習の手引き</p> <p>[参考書 (ISBN)] 適宜配布</p>				